

北辰 13期生

116回 2016.6.23

「歩こう会」

# フォト・プレス

茨木市中村町  
歌狭恒雄  
072-633-6198

## 北辰歩こう会

難波津に咲くやこの花  
冬ごもり今は春べと  
咲くやこの花

古今和歌集に誘われ  
咲くやこの花館 見学

6月23日、予報も雨でしたが地下鉄鶴見緑地駅を地上に上がると明るくなっていました。少し、遅れてきた新本さんを加え幹事の岡田さん、坂



野さん、谷村さん達と5人で参加。中央噴水近くの停留所で園内バスを待ちました。

た。オープンカー仕様のバスは快適で運転手さんの解説付きで風車の丘、国際庭園、などを廻り目的の咲くやこの花館に到着しました。



園内バス

さすが日本一を誇る植物園15,000株を8ゾーンに分けて栽培展

示しています。

直径1メートルのハスの葉は40キロの重さに耐えられると



咲くやこの花館前で

の夏山で懐かしい高山植物駒草も見られました。



花のハスの鉢植え

温室外のベランダには多数の鉢植えのハスがあり漂った見事な花を

咲かせていました。そろそろお腹も減って来ましたので館内のレストランへ



息を吐いて大池を眺め

向かいました。梅雨の間で入館者も少ないせいかな。た雰囲気

ランでした。

今日は親友岡部節子さんが旅立った日で岡田さんのご提案で黙祷を捧げました。

食後、皆が持参したお菓子をつまみながら谷村さんが今迄の「歩こう会」の写真から抜粋して一冊のアルバムにしたのを回し読みして同期生達との思いで話しに花が咲きました。

咲くやこの花館を出て鶴見緑地駅まで歩く事にしました。



道は深山幽谷

途中、巨岩が道に迫り深山幽谷の感がして迫力があり、もしやと思つて巨岩に触れてみると矢張り作りものでした。以前は巨岩の上方から滝が流れて落ちたので



あじさいの群落

### アガベ・フェロックス 数十年に一度



数十年に一度だけ花を咲かせ、枯れる花が当館で見ごろを迎えていると6月15日の朝日新聞に載っていました。私達が見たのは枯れたアガベフェロックスでした。写真はデジタル朝日より